

# アクセス系光デバイスの開発

## (株)オプトハブ

### 要旨

近年のブロードバンド(BB)通信の導入は、その利便性から加速度的に加入者の増大をもたらしている。BBを実現するいくつかの方式の中では光が中心媒体であり、アクセス系ではFTTHもしくはFTTPで代表される。

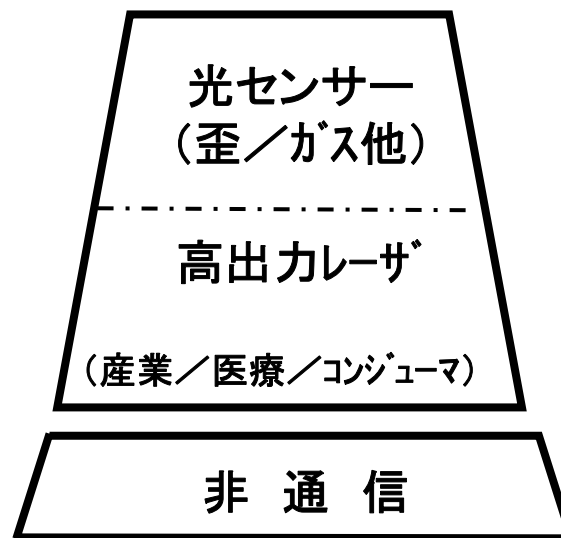
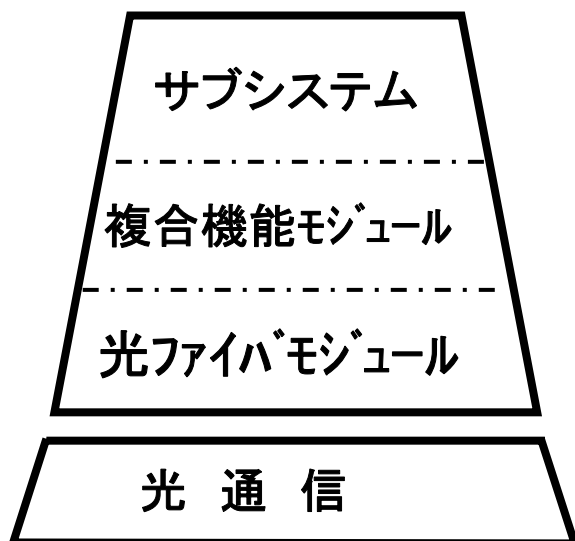
光アクセス系ではこれまでの1310nm及び1490nmの2波長WDMに加え、1550nmを用いた3波WDMによる音声、データ、映像の総合的なサービスが展開されると同時にBB加入者の増大と共にメトロ系、幹線系ともに通信容量の増大が必須であり、C-WDM、D-WDMの経済的なでデバイス開発が求められている。

本発表では、FTTHを主目的とした双方向光デバイス、光増幅器、MUX/DeMUX、光スイッチ等の(株)オプトハブにおける開発状況と製品について紹介する。

### 発表目的

開発状況の報告と製品のマーケティング

# 1. OPTOHUB 事業分野



## 2、今回の発表

### 〈通信用光デバイス〉

①光増幅器

(Er Doped Fiber Amp.)

②光MUX／DMUX

③光3波フィルタ

④双方向光モジュール

⑤光SW

### 3、光通信ネットワーク構成とOPTOHUB光デバイス適用領域

